

クロストリジウム・パーフリンゲンス由来のβ-アセチルグルコサミニダーゼ 73A、組換え型

Cat. No. NATE-1289

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 この酵素は、複 \square な炭水化物から非還元末端の β 1-2、 β 1-3、 β 1-4および β 1-6結合のN-アセチ

> ルグルコサミンを放出します。低濃度(<50 mU/ml)のオリゴ糖とインキュベートすると、 酵素はGlcNAcβ1-2Man、GlcNAcβ1-4ManおよびGlcNAcβ1-6Manの結合を区別できます。 このような条件下では、酵素は基本的に β 1-2結合のGlcNAcのみを切断しますが、2つの条件 があります。第一に、 β 1-2 GlcNAcは、置換されたマンノースがC-6で置換されている場合に は加水分解されません。したがって、この酵素は三枝状オリゴ糖の分析に有用です。第二に、 保存されたペンタサッカライドコアのβ結合マンノースが「二分する」GlcNAcで置換されてい る場合、 α 1-3アームのマンノースに結合した β 1-2結合のGlcNAcのみが切断されます。酵素の

濃度が高くなると、 β 1-4および β 1-6結合のGIcNAcも加水分解される可能性があります。

ベータ-N-アセチル-D-ヘキソサミニダーゼ; N-アセチルヘキソサミノヒドロラーゼ; β-N-アセ チルヘキソサミニダーゼ; N-アセチル-β-D-グルコサミニダーゼ, β-N-アセチルグルコサミニ

ダーゼ

製品情報

別名

種 クロストリジウム・パーフリンゲンス

由来 大腸菌

形態 35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM

CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール

分子量 24.6 kDa

純度 >90% は SDS-PAGE による

濃度 0.25 mg/mL

最適pH 8

37 °C 最適温度

特異性 ペプチドグリカン

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で出荷されますが、-20°Cで保管する必要があります。